

【議会報告会】

- スポーツイベントなどで県外からの参加者の増加とシティプロモーション部が所管の観光案内の対応とどのような関連性があるのか。  
⇒議員 スポーツツーリズムという観点から見ると、スポーツイベントに参加するなどで、県内外から多くの方にお越しいただいた際に、本市の魅力をPRする良い機会ととらえ、そのPRに努めることで、スポーツイベントだけでなく、本市の観光地にも目を向けていただく機会とすることで、観光との関係を見出すことができる。
- 数年前に上下水道局の施設をしない倉庫から備品が盗難される被害があったが、その後、盗難に遭った備品の補充について、予算面での対応はどのようなものだったのか。  
⇒議員 数年前に備品の盗難があったと記憶しているが、その後の対応について、詳細を把握していないため、回答を控えさせていただきたい。
- 今夏に開催されたインターハイに関連して、インターハイの会場ともなった霞ヶ浦緑地について、数年前に発砲事件があったものの、未だ解決に至っておらず、そのことを三重県の所管部局が把握していないと聞くがどうなっているのか。  
⇒議員 発砲事件があったことは把握しているが、そのことを市から県に報告していなかったということについては、把握していない。
- 本市は空き家対策として、どのような支援を行っているのか。  
⇒議員 造成されてから40年以上経過している団地を対象として、空き家対策の補助金による支援はあるものの、利用実績は伸び悩んでいるのが現状である。
- 三重とこわか国体に向け、霞ヶ浦テニスコートを整備したが、これは市の事業として実施したものである。市内には、県営のスポーツ施設がなく、市が負担するだけでなく、三重とこわか国体は県の事業でもあることから、県営のスポーツ施設の誘致も必要ではないか。  
⇒議員 指摘されていることは理解できるが、三重県の財政状況は本市の財政状況と比較すると財政的な余裕はなく、市内に県営のスポーツ施設を整備するのは、現実的に

は難しく、そのような事情の中、三重とこわか国体が1つの契機となり、霞ヶ浦テニスコートや新中央緑地体育館の整備が決まった経緯があり、ご理解を賜りたい。しかしながら、県営にスポーツ施設については、北勢地方にも整備されるように、三重県への働きかけは必要であると思う。

- 霞ヶ浦緑地公園内において、現在、新霞ヶ浦球場の整備などの工場の影響で、車幅の狭い道を歩いて行かねばならず、すぐ脇を車が通行することから安全面での配慮が求められる。

議員⇒ ご意見として承り、担当部局にも伝える。

### 【シティ・ミーティング】

《テーマ：スポーツについて》

- 障害者が参加する三重とこわか大会について、市内で開催される競技はバレーだけか。  
⇒議員 四日市市では、身体障害者、知的障害者の方に出場いただく。

- JFLで活動しJリーグ参入を目指しているヴィアティン三重だが、Jリーグ参入の条件として、課題となっているのは競技場であり、条件を満たす新たな競技場を整備する計画はあるのか。

⇒議員 ヴィアティン三重がホームグラウンドとして使用している中央緑地陸上競技場は、Jリーグ参入基準が観客席5,000席なのに対して、2,000席しか観客席がなく参入基準を満たしていない。また、三重県内には、ヴィアティン三重を含め4つのJリーグ参入を目指すチームがあり、今後の方向性を考慮すると、オール三重としてまとまる必要がある。このような経緯から、現状としては、市単独でJリーグ参入基準を満たす競技場の整備は難しい。

- Jリーグだけでなく、市内で活動するクラブチームとして、三重女子ラグビーチームPEARLS（パールズ）が近年活動を始めたが、練習する場所の確保にも苦労していると聞くが、女子ラグビーの公式戦を行う場所は市内にあるのか。

⇒議員 今夏オープンした中央緑地フットボール場は、ラグビーが行える競技場としての

サイズは確保しているが、照明などの施設面が公式戦を行える規格を満たしているかまでは把握していない。

○ 霞ヶ浦公園内の野球場について、今後改修する予定はあるのか。

⇒議員 霞ヶ浦公園内の野球場のうち、霞ヶ浦第2野球場はスコアボード改修工事を行う。

○ 霞ヶ浦緑地の野球場で公式戦があった際に、試合中に駐車していた車が車上荒らしの被害にあったが、把握しているか。

⇒議員 車上荒らしの被害があったことは把握しておらず、被害があったことを担当部局にも伝える。

○ 三重とこわか国体に向け、市民として何をするべきか。

⇒議員 市として国体に向けて集中投資しており、整備されたものをどう活用していくかが課題である中、スポーツにはする・みる・ささえるという3つの視点があり、市民それぞれのスポーツに対する接し方があると思うので、まずはスポーツに親しんでいただきながら、身近にできた施設を利用していただければと思う。

○ 全国大会や国際大会で活躍する選手の育成も大切だとは思いますが、市民が平等にスポーツに親しむことで、様々なスポーツ活動を通して、スポーツ人口の底上げをしていくことも大切ではないか。

⇒議員 ご指摘の通りであり、市民がそれぞれ立場で親しめるスポーツに取り組めるように、誰もが利用したくなる施設の整備も大切である。

○ 新しい競技施設の整備も大切であるが、身近にある小学校の体育館などが利用できれば、もっとスポーツに親しめる環境になるのではないか。

⇒議員 地域の人に利用してもらえるように、学校開放事業を実施しているものの、まだまだ制度の存在を知られていないのが現状であり、施設整備も大切だが、ソフト面も含め、多くの市民にスポーツに親しんでいただけるように、取り組む必要がある。

○ インターハイなどで市内の高校が活躍し、その活躍ぶりが報道されれば、本市のPRにむつながるのではないか。

⇒議員 ご意見として承り、担当部局にも伝える。